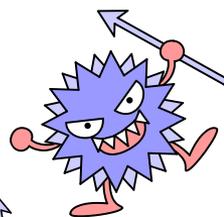
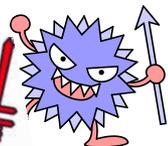


高齢者施設における 感染症対策



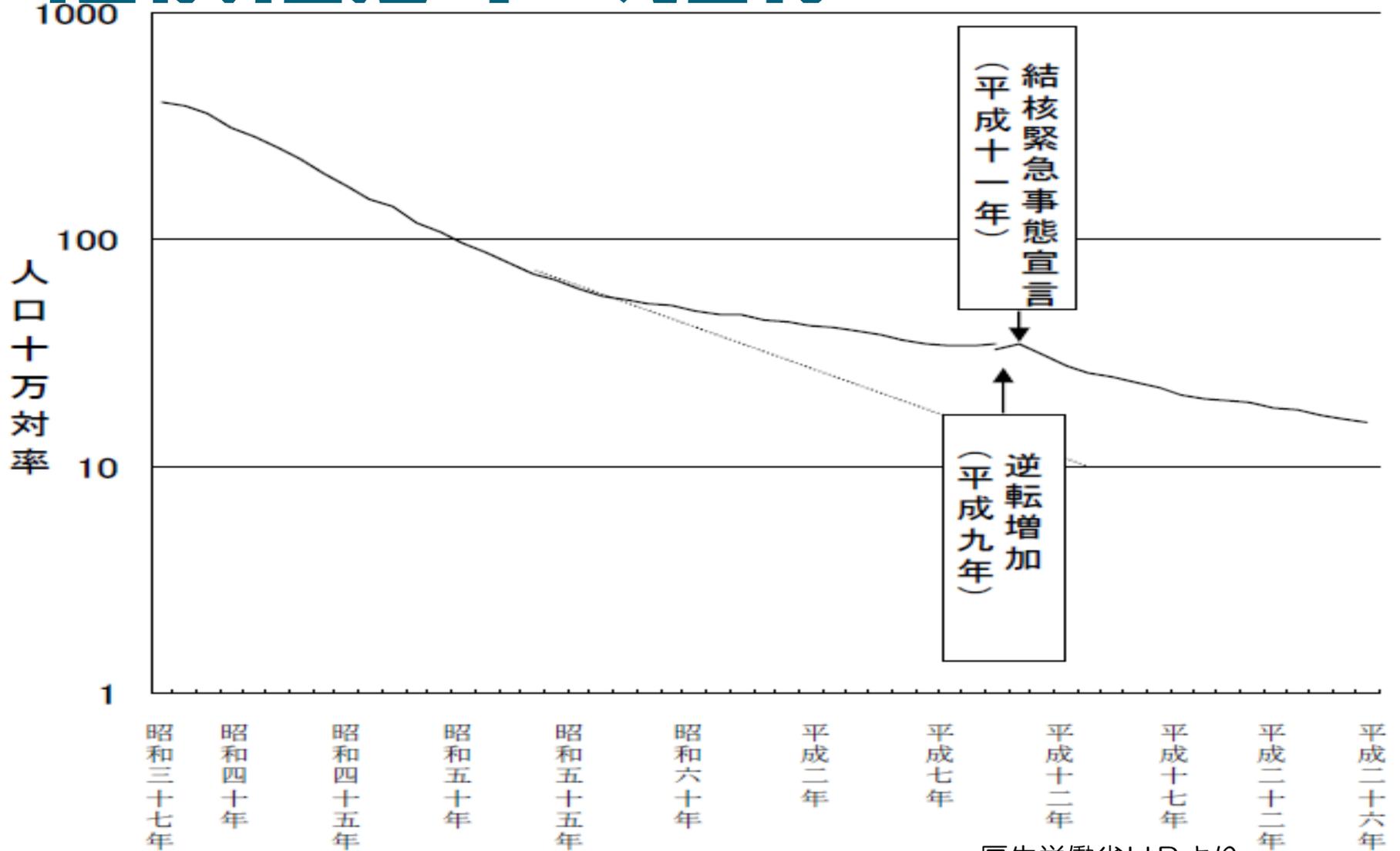
平成27年10月21日
岐阜県岐阜保健所 健康増進課

本日の内容

- 結核対策について
- /ロウウイルス対策について



結核罹患率の推移



結核はどんな病気なの？



結核にもいろいろある

●肺結核（約75%）

●肺外結核（約25%）

結核性胸膜炎

粟粒結核

結核性髄膜炎

頸部リンパ節結核

腸結核

脊椎カリエス

など

年間の結核患者数

○H26年に新たに見つかった患者

全 国：約19,615人

岐阜県：約342人

岐阜県はワースト12位

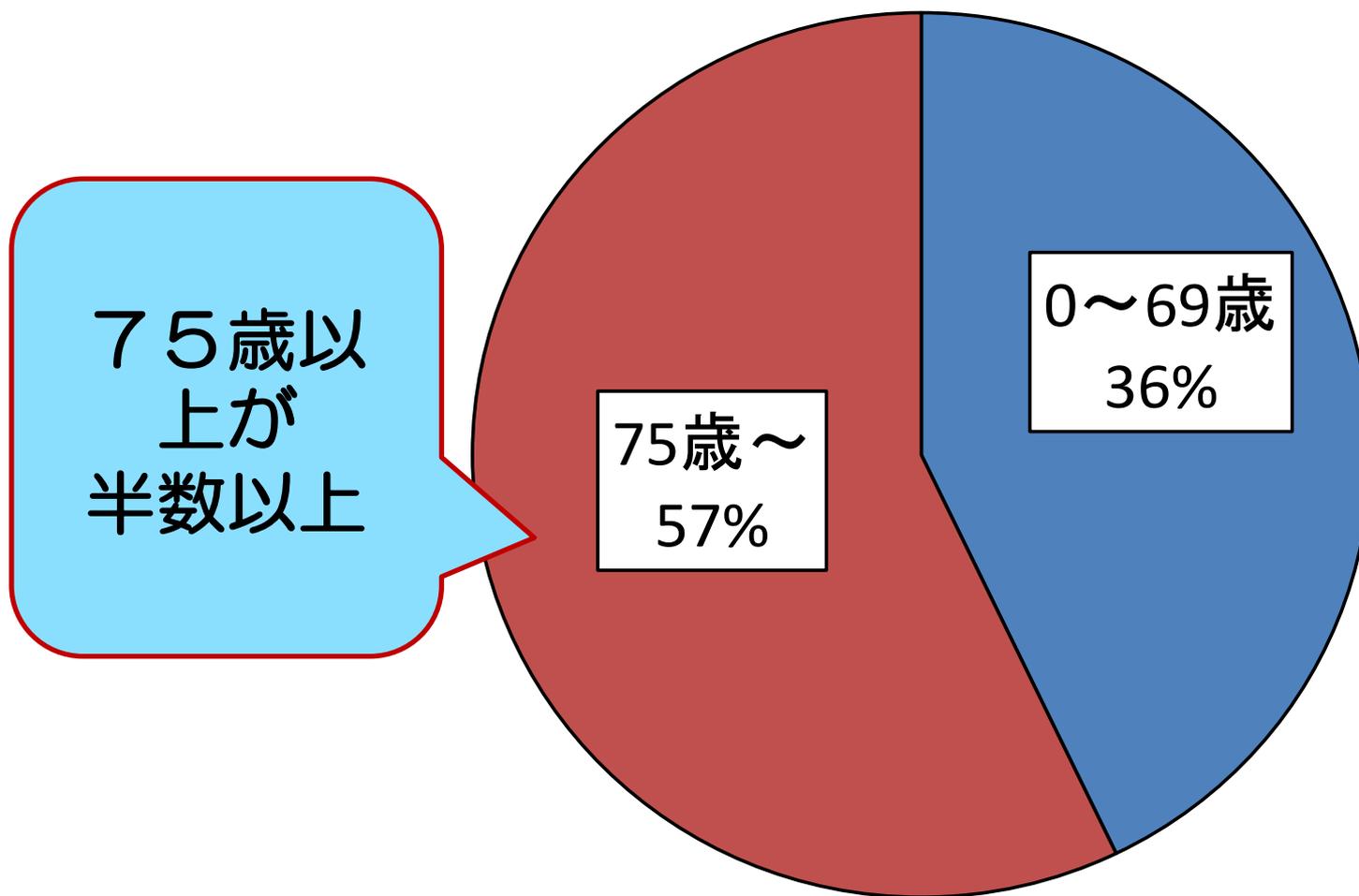
岐阜保健所：約56人

1日に換算すると…

全国で約54人、岐阜県で約1人が新たに結核と診断されている。

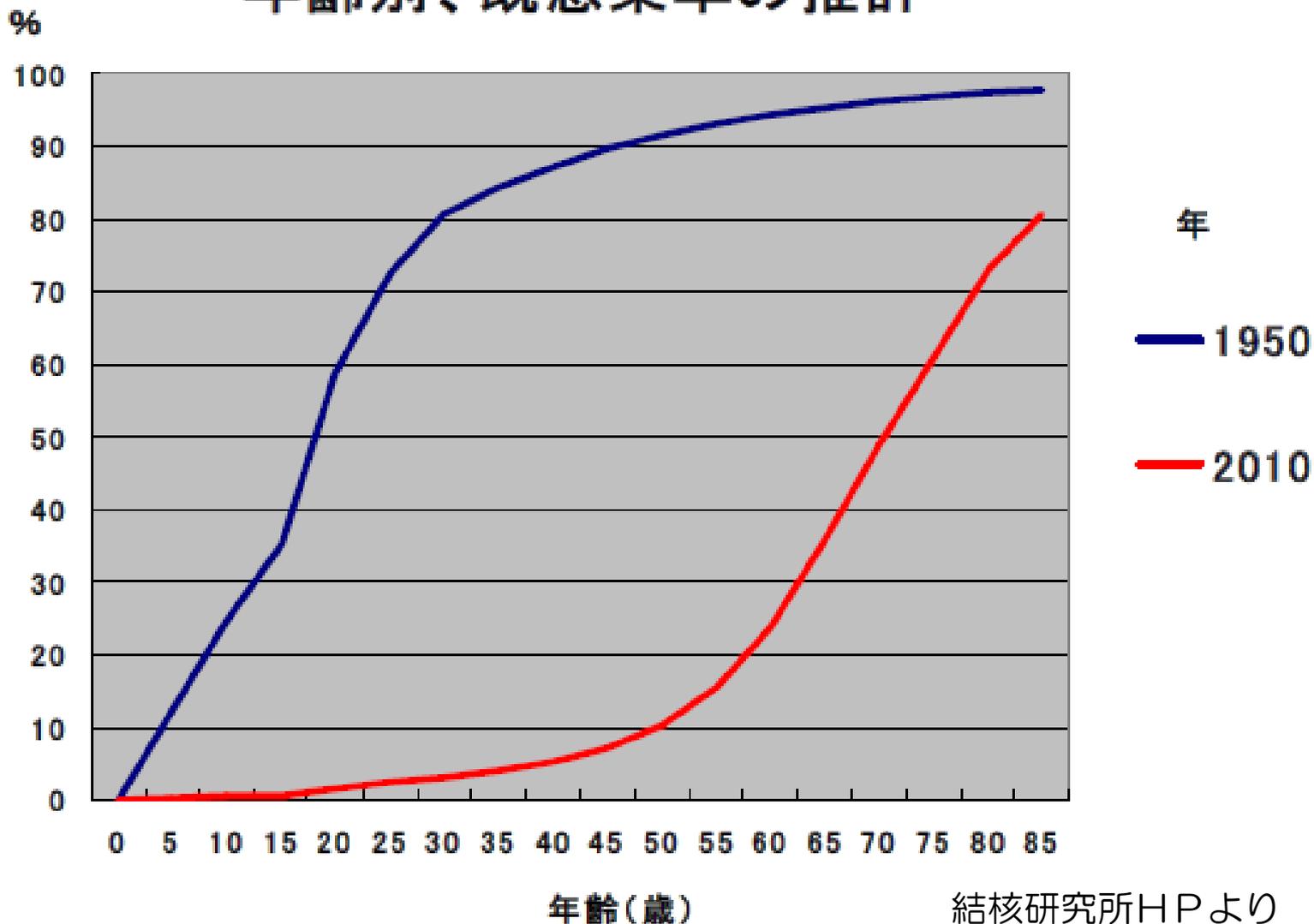


岐阜保健所年代別患者割合（H26）



高齢者に結核が多い理由

年齢別、既感染率の推計

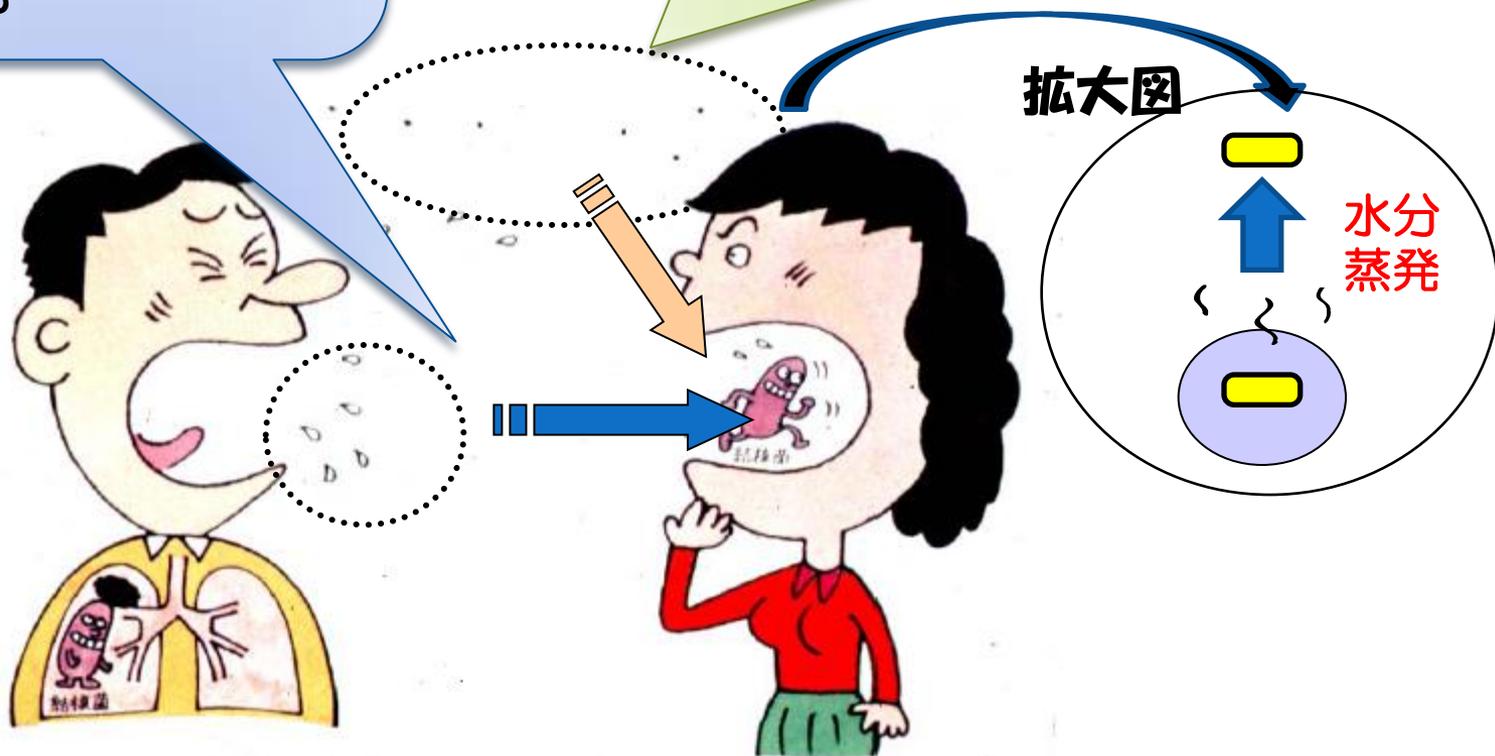


結核研究所HPより

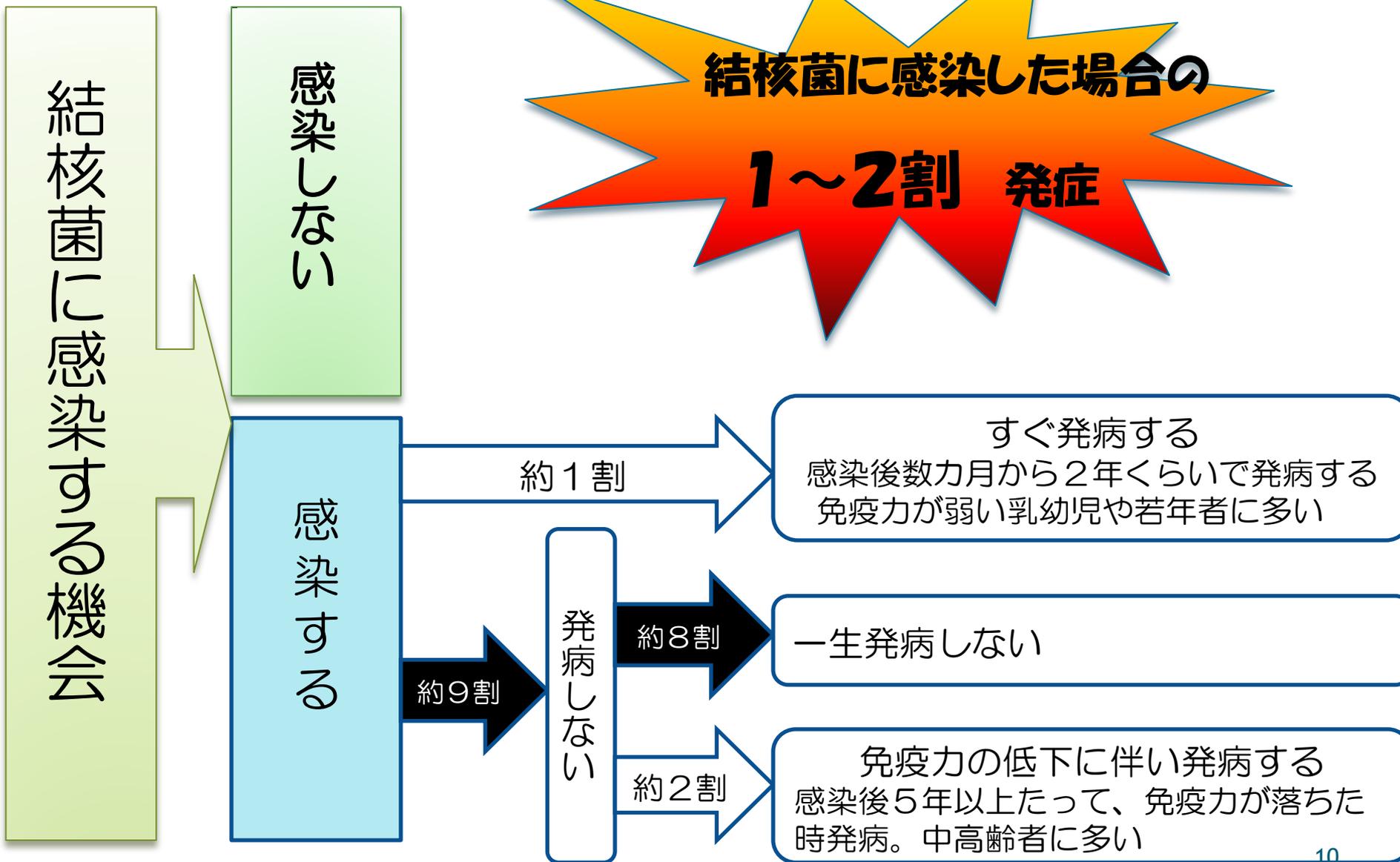
結核はどうやって感染するの？

咳やくしゃみの
しぶきに含まれる結核菌
を吸い込む

しぶきの水分が数秒で蒸発
むき出しになった結核菌を吸い込む



感染しても発病するとは限らない



結核を発見するための検査

1. 血液検査（T-Spot検査）

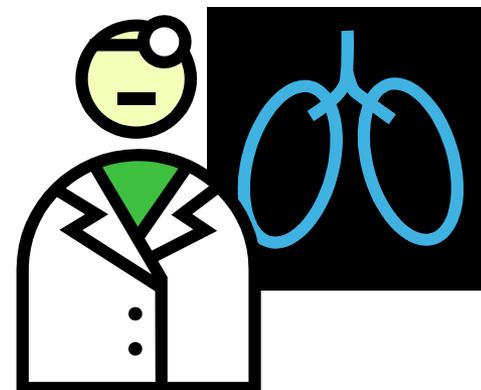
- 結核菌感染の有無を確認。

2. 胸部レントゲン検査

- 結核を発病すると現れる肺の影の有無を確認。

3. かくだん検査

- たんの中に結核菌がいるかを確認。



感染と発病のちがい

感染とは

- 血液検査（T-Spot）陽性
- 症状はなく、レントゲン検査でも異常なし。



発病を抑えるための治療

発病とは

レントゲン検査で異常あり

痰の中の結核菌

なし

感染させる危険なし

外来通院治療

あり

感染させる危険あり

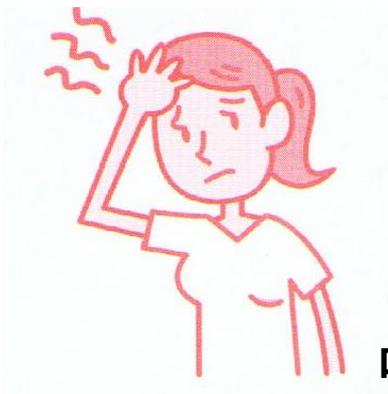
入院治療

早期発見のためにできること

- ◆年1回は、住民検診、かかりつけ医、職場健診で胸部レントゲン検査を受ける。
⇒症状がなくても発病していることがある。
- ◆かぜのような症状が続くときは、早めに受診する。

こんな症状が2週間以上続いたら 医療機関に受診を ～症状は風邪に似ています

微熱



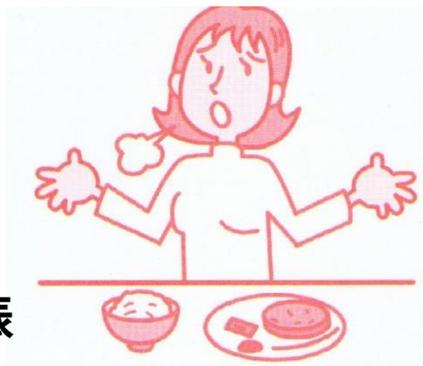
咳・痰



だるさ



食欲不振



やせ



息苦しさ

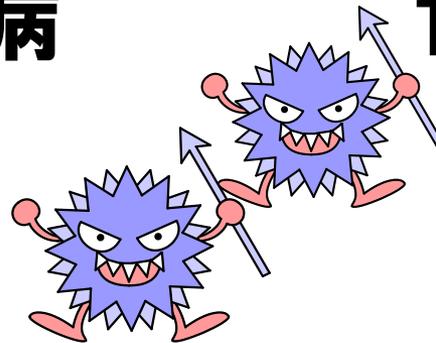


結核研究所HPより

こんな方は特に注意を！

結核感染から数年以上経過した時の発病リスクを、1とした時の相対危険度

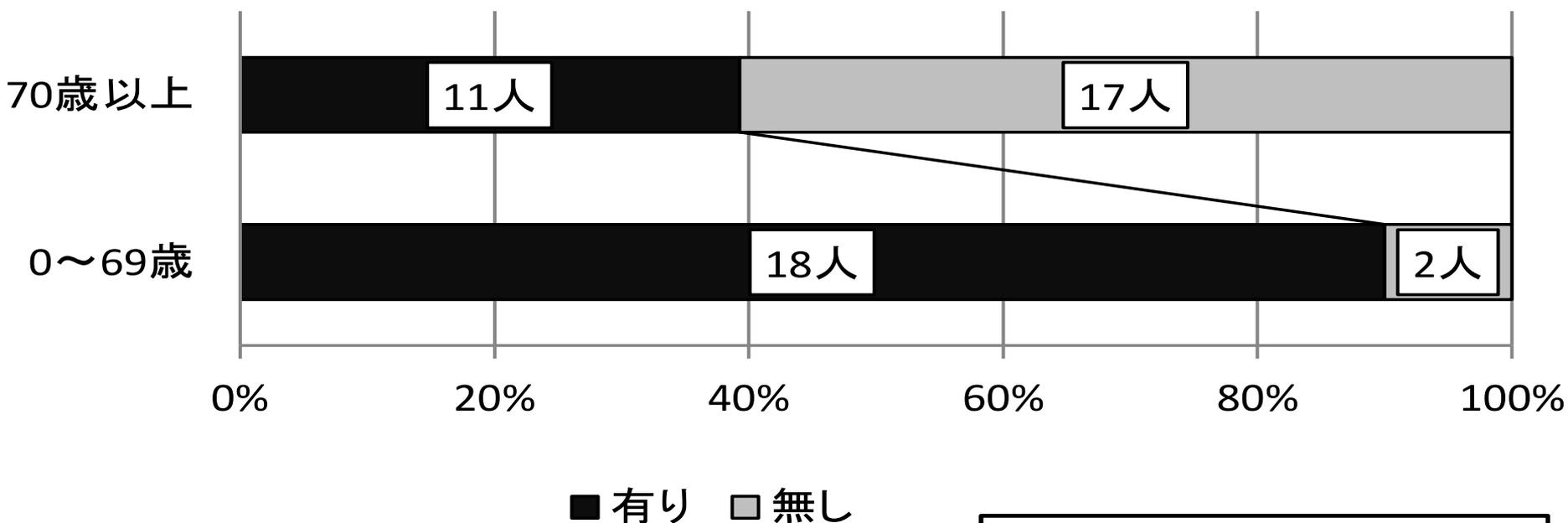
- **けい肺症** 30
- **慢性腎不全による血液透析** 10-25
- **未治療の陳旧性結核病変** 6-19
- **生物学的製剤使用** 4
- **副腎皮質ステロイド(経口)使用** 2.8-7.7
- **コントロール不良の糖尿病** 1.5-3.6
- **胃切除** 2-5



診断時の症状

(H24. 25肺結核喀痰塗沫陽性者)

図4 診断時の呼吸器症状の有無
〈咳嗽、喀痰のどちらか又は両方がある者〉
(H24、H25肺結核喀痰塗沫陽性者)



岐阜保健所調べ

結核の治療

○結核は、薬をきちんと飲めば治る病気

- 3～4種類の薬を6～9ヶ月服用する。
- 治療途中で中断しないことが重要
⇒中断すると薬が効かない結核になってしまうことがある。



高齢者施設での結核対策

結核院内（施設内）感染対策の手引き

結核院内（施設内）感染対策の手引き

平成 26 年版

平成 26 年 3 月

厚生労働省インフルエンザ等新興再興感染症研究事業
「結核の革新的な診断・治療及び対策の強化に関する研究」

研究代表者 加藤誠也

高齢者施設におけるポイント

結核院内(施設内)感染対策の手引きp25

- 入所時に胸部X線検査を行い、異常(所見)の有無を評価し記録を残す。
- 年1回は胸部X線検査を実施することが不可欠である(感染症法の法定外であるが、「特定感染症予防指針」には健康診断に関する記載があり、感染対策上重要)。
- 職員等や入所者の咳・痰に注意し、長引く場合(2週間以上)は胸部X線検査及び喀痰検査を実施する。
- 呼吸器症状がなくとも、発熱、食欲不振、体重減少等の全身症状がみられる高齢者には、胸部X線検査を実施、必要があれば、喀痰結核菌検査を実施する。
- 換気回数は可能な限り十分に確保する。
- 結核患者が発生した場合は保健所と密接な連携が不可欠。

結核院内(施設内)感染対策の手引き

結核に関するご相談窓口

(公財)結核予防会結核研究所

〒204-8533 東京都清瀬市松山3-1-24

電話 0424-93-5711

ファックス 0424-92-4600

結核研究所ホームページアドレス:

<http://www.jata.or.jp>

相談用アドレス: rit@jata.or.jp

平常時の健康管理

●利用開始時

- 過去に罹った感染症や予防接種の実施を記録

●毎日

- 症状の有無、排泄や食事摂取の状況などを観察
- 家族との連絡体制による把握

●医療機関で受診

- 診断結果・治療内容を確認
- 欠席理由を把握

●情報の集約

- 管理者や看護職等に集約し、施設全体の状況を把握

職員の健康管理

●健康診断

- 就職時や定期健康診断を職員に周知
- 受診を働きかけ、結果を記録

●朝礼・申し送り

- 健康状態の確認
- 体調について自己申告しやすい環境づくり

●体調不良時

- 早めに医療機関に受診。有症状時は早めに休むなど他の人に感染させないような対応が必要
休みやすい環境づくりが必要

感染症予防のために

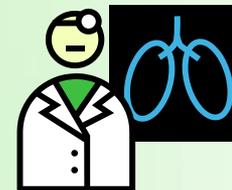
感染を受けないために

- 常日頃から、手洗い（うがい）を習慣に
- あわてず、さわがず、落ち着いて
- 標準予防策（手洗い、マスク、手袋など）は必ず実施



感染源とならないために・感染を広げないために

- 年に1回は健康診断を
- 体調不良時に無理な出勤は禁物



- 正しい知識を持って
- スタッフどうし、共通認識を



高齢者施設での 感染症予防対策 (ノロウイルス)

ノロウイルスの特徴

〈臨床〉

- 潜伏期間は**1～2日**
- 主な症状は**嘔気・嘔吐、下痢、腹痛、発熱**

〈特徴〉

- **冬季に多く発生**
- **感染力が非常に強い**
糞便や嘔吐物 1 g 当たり、1 0 0 万～1 0 億個含まれる。
1 0 0 個以下の少量でも、人に感染する。
- **生存期間が長い**
(乾燥した状態：4℃で60日間、20℃で3～4週間)
- 回復後も、糞便中に少なくとも1週間はウイルスが排出

ノロウイルス感染経路

経口感染

ウイルスの付いた食品などを**食べる**
ウイルスの付いた物に触れた手で**食べる**

飛沫感染

感染者の糞便や嘔吐物のしぶきをあびる
残ったウイルスが乾燥して**口**や**鼻**から入る

ノロウイルスの感染拡大防止のために

- I. 手洗いの励行
- II. 下痢・おう吐物の適切な処理
- III. リネン類等の消毒
- IV. 手を触れる場所や身のまわりの物の
清潔・消毒
- V. 入浴時の注意点

ノロウイルスの感染拡大防止のために

1. 手洗いの励行 ～手洗いのタイミング～

- 外出から戻った時
- トイレの後
- 食品を取り扱う前
- おう吐物、排泄物などの処理後
- ゴミなど汚れたものを触った時
- 手袋着用の後

基本は
1ケア1手洗い

手洗いの順序



1. 手のひらを合わせ、よく洗う



2. 手の甲を伸ばすように洗う



3. 指先、爪の間をよく洗う



4. 指の間を十分に洗う



5. 親指と手掌をねじり洗いする



6. 手首も洗う



7. 水道の栓を止めるときは、手首が別で止める。できないときは、ペーパータオルを使用して止める



平成25・26年度

岐阜保健所管内感染性胃腸炎集団発生調査結果

発症要因

発症要因	施設数
おう吐物処理時の対応が不十分 (使捨エプロンの着用・換気なし、汚染衣類の放置等)	6
職員の手洗いが不十分	1
高頻度接触面の消毒が不十分 (トイレ周り、車イス、手すり等)	4

ノロウイルスの感染拡大防止のために

～II. 下痢・おう吐物等の適切な処理～

- ① 汚染場所に関係者以外の人が近づかないようにする。
- ② 使い捨て手袋とマスク、エプロンを着用。
- ③ おう吐物は使い捨ての布やペーパータオル等で外側から内側に向けて、拭き取り面を折り込みながら静かに拭き取る
- ④ 使用した布やペーパータオル等はすぐにビニール袋に入れ処分。
- ⑤ おう吐物が付着していた床とその周囲を、0.1%次亜塩素酸ナトリウム を染み 込ませた布やペーパータオル等で覆うか、浸すように拭く。
- ⑥ 手袋は、付着したおう吐物が飛び散らないよう、表面を包み込むように 裏返してはすし処分。

ノロウイルスの感染拡大防止のために

～II. 下痢・おう吐物等の適切な処理～

- 必要物品はあらかじめ準備しておき、物品の配置場所は職員全員で共有しておく。
- 処理時は清潔・不潔を区別し、汚染を最小限にする。
-
- 処理後はしっかり手洗いをし、処理後48時間は感染の有無に注意し、調理や配膳などに従事しないようにする。

いわゆる 塩素系の漂白剤

○：有効
△：十分な効果が得られない場合あり
×：無効

排除 消毒薬の効き目

消毒薬剤	一般細菌	結核菌	真菌	芽胞	ウイルス
グルタラール	○	○	○	○	○
次亜塩素酸ナトリウム	○	○	○	○	○
ポビドンヨード	○	○	○	△	○
消毒用エタノール	○	○	△	×	△
両性界面活性剤	○	○	△	×	×
第四級アモニウム塩	○	×	△	×	×
クロルヘキシジン	○	×	△	×	×

次亜塩素酸ナトリウム溶液の希釈方法

- 市販の塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム濃度5～6%）のものを使用する場合

次亜塩素酸ナトリウム溶液の作り方

【器具などの消毒用(200ppm)】=0.02%

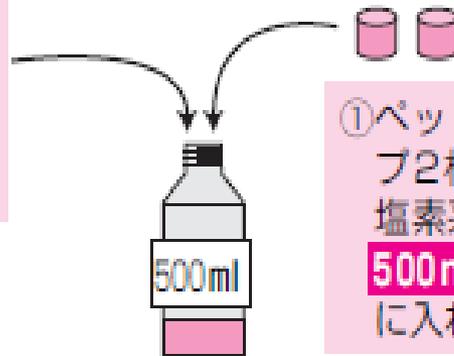
【吐物などの消毒用(1,000ppm)】=0.1%

①ペットボトルのキャップ2杯(10ml)に市販の塩素系漂白剤をとり、**2ℓのペットボトル**に入れる



②水をボトルいっぱいに入れてよく混ぜる

①ペットボトルのキャップ2杯(10ml)に市販の塩素系漂白剤をとり、**500mlのペットボトル**に入れる



- 商品によっては、1%～12%程度の濃度のものがありますので、濃度にあわせて希釈をしてください。

- 希釈したものは時間が経つと効果が低下しますので、作りおきせず、その都度使い切ってください

ノロウイルスの感染拡大防止のために

～Ⅲ. リネン類等の消毒～

- 手袋・マスク・エプロンを着用
- 汚染したリネン類は専用のビニール袋等に入れ、静かにもみ洗いします。
- 汚物を十分に落とした後、85℃・1分熱湯消毒、または0.02%次亜塩素酸ナトリウムに30～60分間浸します。
- 消毒後、他のものと分けて洗濯し、十分にすすぎます。
- 高温の乾燥機などを使用すると殺菌効果が高まります。

ノロウイルスの感染拡大防止のために

～Ⅳ. 手で触れる場所や身のまわりの物の清潔・消毒～

- ドアノブ スイッチ
- 階段手すり
- トイレ周り 水道の蛇口
- 椅子 テーブル
- 引き出しの取っ手
- おもちゃ

特に

ノロウイルスの感染拡大防止のために

～V. 入浴時の注意点～

- 下痢症状がある人はシャワーのみにしましょう。
- 浴槽に入る場合は、最後に入り、使用後は次亜塩素酸ナトリウムで消毒をしましょう。
- タオルの共用は避けましょう。

参考資料

- ノロウイルスに関するQ&A（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

ご清聴ありがとうございました



感染症に関する相談窓口

岐阜保健所健康増進課感染症対策係

電話：058-380-3004